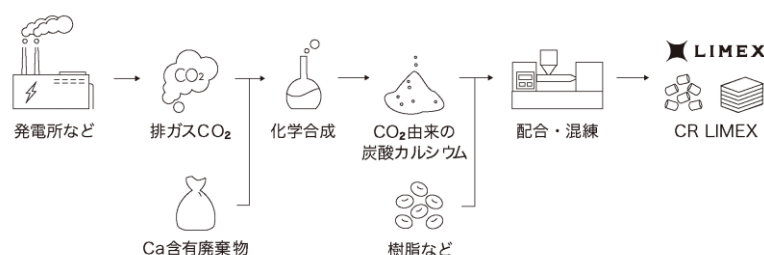


## タカショーの『モクプラ®ボード ECO』、排ガス由来 CO<sub>2</sub>を固定化する 屋外建材として BS テレ東「NIKKEI NEWS NEXT」で紹介

TBM 社のカーボンリサイクル素材「CR LIMEX」を採用し、年間約 1.4t の CO<sub>2</sub>固定化に貢献

ガーデンライフスタイルメーカーである株式会社タカショー（東京本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高岡伸夫、東証スタンダード：7590）は、排ガス由来の CO<sub>2</sub>を固定化するカーボンリサイクル素材「CR LIMEX（シーアール ライメックス）」を採用した『モクプラボード ECO』について、2026年5月27日（水）放送の BS テレビ東京「NIKKEI NEWS NEXT」内コーナー「ビヨンド・ザ・ボーダー」にて紹介されましたので、お知らせいたします。



【『モクプラボード ECO』のイメージ】

本放送では、CO<sub>2</sub>を資源として活用するカーボンリサイクル技術が特集され、TBM 社の「CR LIMEX<sup>\*1</sup>」の活用事例として、当社の『モクプラボード ECO』が取り上げられました。

タカショーと TBM が連携して開発した『モクプラボード ECO』は、「CR LIMEX」を配合することで、排ガス由来の CO<sub>2</sub>を製品重量比で約 8%含み、年間で約 1.4t の CO<sub>2</sub>固定化<sup>\*2</sup>に貢献することが見込まれる環境配慮型フェンスです。

\*1 排ガス由来の CO<sub>2</sub>と工場廃棄物由来のカルシウムからつくられるカーボンリサイクル素材

\*2 CO<sub>2</sub>固定化量は販売計画に基づく試算値であり、保証値ではありません。

本製品は、天然木と比較して湿気による腐食に強く、切断やビス打ちなどの加工性についても、従来のモクプラボードと同等の物性を備えています。カラーは「ダークパイン」と「ブラウンエボニー」の2色を展開しています。

タカショーは、「やすらぎのある庭空間を通じて、幸せな暮らしを創ります。」というビジョンのもと、庭や外構空間に求められる意匠性・耐久性・施工性と、環境配慮を両立した製品開発を進めています。今後も、持続可能な社会の実現に貢献するとともに、屋外空間の価値向上につながる製品づくりに取り組んでまいります。

◆**放送概要**

番組名：BS テレビ東京 報道番組「NIKKEI NEWS NEXT」

コーナー名：「ビヨンド・ザ・ボーダー」

放送日：2026年5月27日（水）

放送時間：21時30分頃

番組 URL：https://www.bs-tvtokyo.co.jp/nikkeinext/

見逃し配信：テレ東 BIZ https://txbiz.tv-tokyo.co.jp/

<<株式会社タカショー 会社概要>>

◆**東京本社：**

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-9 KDX 御茶ノ水ビル 2F

◆**事業内容：**

- ・環境エクステリア（インドア及びアウトドア庭園、緑化）に関する製品の企画開発
- ・ガーデン用品の輸出入販売
- ・エクステリア商品のソフトウェア開発販売
- ・CAD、CG ソフトウェアの提供及び処理業務

◆**ビジョン：**

やすらぎのある庭空間を通じて、幸せな暮らしを創ります。

◆**ホームページ：** https://takasho.co.jp/

**【本製品および取り組みに関するお問い合わせ先】**

株式会社タカショー

プロユース営業本部 友居（ともい）

電話：073-482-4128

メールアドレス：takasho@takasho.co.jp

**【リリースに関するお問い合わせ先】**

株式会社タカショー

経営管理本部 桑（くめ）

電話：072-734-8505

メールアドレス：press@takasho.co.jp